

1. 注目の新刊 1	5. ガバナンス 6	9. 農業・食品 10	13. 地域研究 12
2. 一般経済 2	6. 産業・サービス 8	10. 教育・訓練 10	14. エネルギー 13
3. 金融・投資/保険・年金 3	7. 貿易 8	11. 環境 11	15. 原子力 15
4. 税制 4	8. 科学・技術・イノベーション .. 9	12. 開発援助 11	16. 日本語翻訳出版 16

Highlights 注目の新刊

Education at a Glance 2013: OECD Indicators

本書は、世界各国の教育の現状について正確かつ関連性のある情報を提供する、信頼できる情報源である。具体的には、OECD 諸国および G20 諸国を含む 40 か国における教育制度の構造、財政、実績に関するデータを提供する。

本書は、100 以上におよぶ図、200 の表、10 万に上る数値を駆使し、教育機関の成果、学習の国際的影響、教育に投じられる財務および人的資源、入学・就学・進学進級、学習環境と学校組織などに関する主要な情報を提供する。

2013 年版では、新たに以下の指標を掲載している。

- ・経済危機に関する最新データ：教育こそが失業の一番の予防策である。
- ・中等教育と高等教育におけるプログラムの性格（一般教育と職業教育）に関する詳細データ。

- ・労働形態（フルタイム、パートタイム、強制パートタイム）が個人の教育水準とどのようにかかわっているかについての分析。

- ・教育分野と学費、失業率と賃金上昇率との関係の考察。

- ・高等教育に進学した学生の何人が最終的に修了しているかという統計。

- ・学歴と、肥満と喫煙という 2 つの健康にかかわる事項との関係を示す統計。

- ・あらゆる主要統計について、1995 年から 2010 年または 2011 年の傾向を示すデータ。

本書に掲載の図表を作成するために用いられたエクセル・スプレッドシートは、本書に掲載の StatLink からダウンロードすることができる。



OECD Code: 962013031P1

ISBN: 9789264201040

pages: 440 ¥10,400

※ Education at a Glance: OECD Indicators 2013 の概要が、ウェブサイトでご覧いただけます。

- 経済危機の中、教育の価値は上がっている -

経済危機の中、若者のうち、高学歴者と低学歴者の間に見られる雇用ギャップは、引き続き拡大しています。OECD が毎年発表している「図表でみる教育」最新版によると、優れた教育は就労経験の不足に対する最善の保険です。

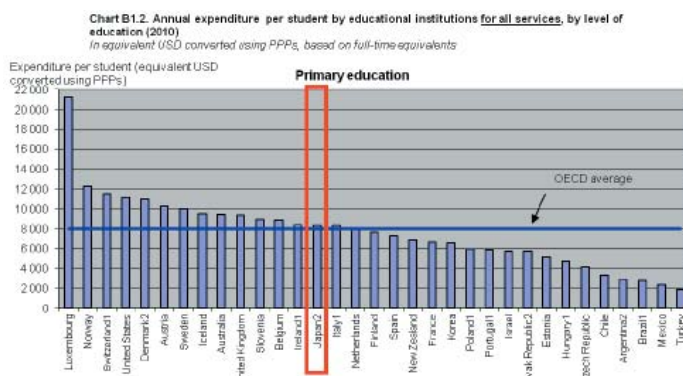
経済危機の結果の一つとして、就職難が進んだことが原因で若者の教育機関在籍率が上昇しました。1995 年以降、OECD 加盟国において後期中等教育修了率は 8% ポイント上昇しました。

20 ~ 29 歳人口の教育機関在籍率は、2000 年の 23% から 2011 年には 29% に増加しました。

しかし、経済危機は、長く続いてきた教育への投資の上昇傾向に歯止めをかけてしまいました。教育機関に対する公的支出は、OECD 加盟諸国では 2009 年から 2010 年にかけて平均で対 GDP 比 2% 減少し、加盟諸国の 3 分の 1 が 2011 年及び 2012 年の教育予算を削減しました。

詳しくはこちら：

<http://www.oecdtkyo.org/theme/edu/2013/20130625eag2013.html>





年間定期購読：年約 18 か国

ISSN: 0376-6438

2013 年価格：\ 95,300

2014 年価格：\ 98,200



年間定期購読：月刊
冊子：ISSN: 0474-5523
2013 年価格：¥ 87,500
2014 年価格：¥ 90,200
オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234

2013 年価格：¥ 99,400

2014 年価格：¥ 102,400

OECD Journal は、OECD が経済及び公共政策の分野で発表する全ての学術論文を収録する定期刊行物です。OECD Journal には、下記の 4 誌が含まれています。

- OECD Economic Studies
- Financial Market Trends
- OECD Journal of Business Cycle Measurement and Analysis
- OECD Journal on Budgeting

2013 年価格：¥ 35,200

2014 年価格：¥ 36,300

page: 2

OECD Economic Surveys

Ireland 2013

OECD Code: 102013141P1 ISBN: 9789264183100 pages: 123 ¥5,800

OECD は加盟国と非加盟国に対して経済分析を行って、高い評価を得ている。毎年 18 か国以上の経済審査報告書を出している。各報告書は審査対象となっている国の経済動向を分析

し、現在関心の高い問題に関する報告を豊富な統計情報とともに収録している。OECD Economic Surveys は政府、業界、研究者、NGO のいずれにとっても、不可欠な参考文献である。

Main Economic Indicators

Volume 2013 Issue 8

OECD Code: 312013081P1 pages: 240

Volume 2013 Issue 9

OECD Code: 312013091P1 pages: 240

Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD 加盟 34 か国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うた

めの必携ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

OECD Journal: Journal of Business Cycle Measurement and Analysis

Volume 2013 Issue 1

OECD Code: 332013011P1 pages: 72

OECD と CIRET (the Centre for International Research on Economic Tendency Surveys) が共同で出版する定期刊行物で、景気循環の測定と分析に関わる研究の理論及び実践面に関する知識と情報の交換を促進することを目的としている。

OECD は、加盟国からの量的及び質的な情報を用いて、様々な循環指標を開発してきた。OECD の短期経済統計の分野における活動についての情報

は、以下のホームページで閲覧できる：
www.oecd.org/std

本書で扱う内容は、以下のとおりである。

- 景気変動の分析
- 景気循環の特定、定義、分類
- 短期経済統計、指標の開発への統計的アプローチ
- 事業動向、投資、消費者調査
- 調査データまたは景気変動指標の景気変動分析への活用

The OECD Observer

No 295, Volume 2013 Issue 2

OECD Code: 012013021P1

The OECD Observer は世界の経済社会問題について最新の信頼に足る分析を簡潔にまとめたものである。OECD 加盟国と NGO が抱える問題の核心に迫り、ビジネスマン、研究者、ジャーナリストに政策論議を先取りできるようにしている。The OECD Observer は非常に客観的に問題をあるがままに明らかに簡潔に捉え、政治的、個人的偏向

はない。時事問題のみならず、新たな議論と視点を取り入れることで、新しい政策問題に注目を集める役割も果たしている。OECD が取り上げる幅広いトピックについて、OECD の専門家の見解を示している。各記事には図表が掲載されているほか、毎号データバンクとして、他では得られない経済社会指標を収録している。



年間定期購読：隔月刊

ISSN: 0029-7054

2013 年価格：¥9,500

2014 年価格：¥9,800

※ www.oecdobserver.org にて、オンライン版をご利用いただけます。

Finance & Investment / Insurance & Pension ... 金融・投資／保険・年金

OECD Insurance Statistics 2012

保険業界は、徴収している莫大な保険料や投資額の大きさ、そして基本的なところでは、個人や企業のリスクを負担することで果たしている本質的な社会的、経済的役割のために、経済の大きな構成要素となっている。

本書は、OECD 全加盟国の主要な公式保険統計を収集したものである。読者は、保険業界の様々な業務や国際保険市場の動向について情報を得ることができる。

この 2012 年版で初めて、OECD 加盟国およびいくつかの非加盟国から得た

データに基づいて分析を行った一章を収録している。この章では、2010 年から 2011 年の総保険料の伸びと請求の傾向とその理由に着目し、実績についての主要統計を収録している。

このデータはできる範囲で標準化されて、複数のサブ項目に分類され、一連の指標によって各国の保険市場の特徴が全体的に把握しやすくなっている。本書は保険分野に携わる公務員、専門家、学術関係者にとって不可欠のツールである。



OECD Code: 212012051P1

ISBN: 9789264201187

pages: 285 ¥10,400

OECD Investment Policy Reviews

OECD Investment Policy Reviews: Costa Rica 2013

本書は、コスタリカの投資政策を包括的に審査したものである。コスタリカの概要に続いて、同国の投資政策、

投資の促進、投資インフラについて検証している。



OECD Code: 202013091P1

ISBN: 9789264203679

pages: 264 ¥7,400

Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes

Peer Reviews: Lithuania 2013: Phase 1: Legal and Regulatory Framework
 OECD Code: 232013241P1 ISBN: 9789264202542 pages: 100 ¥4,600

Peer Reviews: Israel 2013: Phase 1: Legal and Regulatory Framework
 OECD Code: 232013231P1 ISBN: 9789264202528 pages: 84 ¥4,600



The Global Forum on Transparency and Exchange of Information for Tax Purposes は、このフォーラムに平等な立場で参加する 90 カ国が税の透明性の分野における作業と情報交換を行う、多角的な枠組みである。

グローバル・フォーラムでは透明性の基準の設定と国内租税法目的の情報交換について、詳細に監視、相互審査を行っている。これらの基準は主に 2002 OECD Model Agreement on Exchange of Information on Tax Matters とその判例、OECD Model Tax Convention on Income and on Capital（国連のモデル租税条約に対応）の 26 条とその判例に反映される。

この基準は、請求当事者の国内租税法の施行のための適切な情報を国際的に交換するためのものである。「探りを入れること」は認められないが、適切と考えられる情報は全て提供されなければならない。その中には銀行情報、受託者が持つ情報も含まれ、租税業務上の利益の存在にかかわらず、双罰性

基準の適用もない。

グローバル・フォーラムの全メンバーとグローバル・フォーラムが適切と認めた法域が審査の対象となる。この過程は 2 段階で行われる。第 1 段階の審査では、ある法域の法的小および規制の枠組みの質を情報交換という観点から評価し、第 2 段階ではその枠組みの実施について考察する。グローバル・フォーラムのメンバーの中には、第一段階と第二段階の審査をまとめて行っているところもある。最終目標は、各国が効果的に租税法目的の透明性と情報交換に関する国際標準を実施できるようにすることである。

いずれの審査報告書もグローバル・フォーラムが承認して初めて公表されるので、合意されたグローバル・フォーラム報告書ということになる。

グローバル・フォーラムとその審査報告書についての詳細は、下記のウェブサイト参照：www.oecd.org/tax/transparency

Co-operative Compliance: A Framework From Enhanced Relationship to Co-operative Compliance

本書は、大企業の納税者と歳入機関の関係を、FTA の Study into the Role of Tax Intermediaries（徴税機関の役割に関する研究）という報告書以来5年ぶりに調査したものである。5年前の報告書では、歳入機関は信頼と協力に基づいた関係を築くべきであると提案していた。本書は、この種の関係を構築した国の実体験を詳細に検証して執筆されたものである。

それによると、5年前の研究で取り上げられた関係改善の柱は、今でも有効である。しかし、同じくらい重要な新しい問題も明らかになっている。具体的には、大企業が信用の客観的基盤を提供する際に用いている税務管理体制の役割が強調されている。また、「協力的コンプライアンス」のほうが、本来の「拡大関係」という呼び方よりも推奨されるアプローチをよりよく説明

しているとも述べている。

本書では、新しいアプローチが特定の法原則に適合しているかということを探る疑問を取り上げ、歳入機関内におけるこれらのプログラムの内部統治について論じている。このアプローチのために健全なビジネスの実例を構築することの重要性と、協力的コンプライアンスプログラムの成果をどのように測るか、ということが論じられている。本書の結論として、協力的コンプライアンスという概念の今後の方向性について、いくつかの考え方を示している。

※ Study into the Role of Tax Intermediaries はこちらで公開しています。

<http://www.oecd.org/tax/administration/39882938.pdf>



OECD Code: 232013201P1
ISBN: 9789264200845
pages: 106 ¥3,100

Together for Better Outcomes Engaging and Involving SME Taxpayers and Stakeholders

歳入機関は納税者の理解を向上させ、win-win の状態が存在する協力の機会を生かそうと努力している。これは数が多く不均質の中小企業部門にも少なからず当てはまる。多くの国では、中小企業部門は従来のアプローチを採る行政にとっては難しく、コストのかかることである。

この Forum on Tax Administration の研究では、SME の納税者と出資者がかかわることによって、より良い結果を出し、コストを減らし、サービスを向上させ、その他の便益を生み出す能力を開発しようとしている歳入機関に新たな考え方と指針を提供している。本書は、公共部門改革、技術開発、コンプライアンス・リスクの管理という状況で、便

益を明らかにし、アプローチを位置づける概念的枠組みを提供している。さらに、情報と指針、コンプライアンス・リスクの管理、体系的解決策について現在および今後の事例を包括的に検討している。最後に、本書は実施を成功させる指針を提供している。

歳入機関にはこれまでの経験が相当ある一方で、より包括的で潜在的に改革できるアプローチの可能性もあることを、本書は示している。この点で主な障壁は、成果の測定に大幅に依存している主要指標が、資源と注目を望ましい最終結果をバックアップするイノベーション・アプローチからまわしていることである。



OECD Code: 232013191P1
ISBN: 9789264096516
pages: 92 ¥3,100



OECD Code: 232013171P1
 ISBN: 9789264200760
 pages: 64 ¥3,100

Managing Service Demand A Practical Guide to Help Revenue Bodies Better Meet Taxpayers' Service Expectations

本書は、サービス需要を効果的に管理するための歳入機関を上げてのアプローチに対する指針である。先駆的な歳入機関の事例に基づいて、ガバナンス上の取り決めについて考え得る「モデル」を設定している。この場合、先駆的歳入機関はオーストラリア税務局で、調査対象となってFTAの納税者サービス・サブグループの支援を受けている。また、歳入機関がサービス需要の原因をよりよく特定、分析、対処できるように支援するための段階的な枠組みの形成についても、具体的な段階を設定している。

この指針は、包括的なサービス提供プログラムの開発に着手したばかりの

機関から、すでに成熟したプログラムを実施している機関まで、あらゆる歳入機関を支援するように作られている。本書は税務における歳入機関の役割に焦点を当てつつ、歳入機関の中には例えば一部の社会政策の運営に携わるところがあるなど、税務以外の責任を負っているところがあることも認めている。この指針では、そのような役割をより広い需要管理のレベルで統合されるべきかということについて深く研究しておらず、場合によっては歳入機関が各環境に配慮してこの問題を評価する必要がある。



OECD Code: 422013081P1
 ISBN: 9789264193802
 pages: 124 ¥4,500

OECD Public Governance Reviews OECD Integrity Review of Italy Reinforcing Public Sector Integrity, Restoring Trust for Sustainable Growth

イタリアは、現在も続く経済危機に対応するために、一連の非常に重要な改革を、財政再建のための厳しい緊縮財政政策を伴う成長促進政策と並行して実施している。これらの構造改革の成否は、国を持続可能な経済成長の方向に導いていこうとするイタリア政府の能力と意思に対する信頼を確保できるか否かにかかっている。しかし本書が執筆されている時点では、政府の政策策定の質を信頼しているイタリア国民は、4分の1にも満たない。公務員の清廉性と汚職に対する懸念が、この信頼感の欠如の主な原因である。

イタリア政府が失った信頼を回復するには、公的部門を包括的な信頼性枠組みに埋め込む必要がある。2012年12月6日の法律第190号（反汚職法）は、

公共部門の信頼性管理を記し、新しい汚職対策当局の指定、国家反汚職計画採用のための詳細な枠組み、公共部門における利害対立の処理と防止に関する新たな規定などによって既存の汚職防止規定を強化している。

この OECD Integrity Review は、この法律の主な信頼性と汚職防止に関する事項、特に制度的条件、行動規制と告発者保護、公共部門の活動における信頼性に対するリスクの管理といった事項の施行についての指針を提供するものである。本書では、OECD加盟国の最良慣行を考慮して、取るべき行動を結論として各章に収録し、公的部門の清廉性の拡大と信頼の回復に向けたイタリアの努力を支援する究極の目標を明らかにしている。

Value for Money in Government

Value for Money in Government: Norway 2013

本書は、ノルウェー政府の組織を評価した結果を収録している。この研究は、中央政府のサービスの質の改善 (more value) と効率化 (less money) を目的とした改革について考察したものである。ノルウェー政府についての情報と数値化された基準から始まり、ノル

ウェーにおける最近の改革を総括し、10 の分野に対して提言を行っている。そして、サービスの質と効率化への影響についての調査結果をまとめている。

**Fighting Corruption in Eastern Europe and Central Asia
Anti-corruption Reforms in Eastern Europe and Central Asia
Progress and Challenges, 2009-2013**

ここ数年で、東欧・中央アジア諸国は重要な汚職防止改革を導入してきた。しかし、この地域では依然として、汚職が蔓延している。本書では、この地域の汚職防止活動の進捗状況と、各国がさらなる対処を求められている残された課題を明らかにしている。本書では、汚職防止政策・制度、汚職の犯罪化と法律の施行、行政と企業部門における汚職防止策という3分野について分析を行っている。この分析には、

様々な国の推奨慣行の事例と国際比較データが用いられている。

本書の分析対象となっているのは、アルメニア、アゼルバイジャン、グルジア、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウクライナ、ウズベキスタンなどである。本書ではイスタンブール行動計画に参加している国々のモニタリングの第2弾が実施された2008年から2012年の期間を取り上げている。



OECD Code: 422013211P1
ISBN: 9789264201910
pages: 172 ¥4,500



OECD Code: 282013011P1
ISBN: 9789264201873
pages: 200 ¥6,500



OECD Code: 852013021P1
 ISBN: 9789264190467
 pages: 282 ¥7,800

**Financing SMEs and Entrepreneurs 2013
 An OECD Scoreboard**

資金の利用可否は、起業家にとっても中小企業の設立、生き残り、成長にとっても、最も重要な課題の一つである。政府はこの問題に取り組んでいるが、政策策定にとって主要な長年の障害である証拠とデータの不足という問題を抱えている。中小企業と起業家の資金面のニーズを理解し、十分な情報を得て制度と公共政策の決定を行うための基礎を提供するには、より良いデータが必要である。本書は、中小企業と起業家の資金利用を監視するための包括的な国際的枠組みを構築することで、この問題に対処する大きなステップとなる。本書には負債、株式、

資金繰りの基礎条件に関するデータを収録している。また、政府とその他の利害関係者に中小企業の資金ニーズを理解し、政策手段の立案と評価を支援し、金融改革が中小企業の資金利用に及ぼす影響を監視するためのツールを提供している。

第二版となる本書では、OECD加盟国とロシアを含む25か国を収録している。また、中小企業の資金調達の動向と条件を調査に参加した国で横断的に審査し、特に2010年から2011年に現れた変化に注目している。さらに読者の手引き、信用保証制度、方法論をテーマ別に収録している。



年間定期購読：月刊
 冊子：ISSN: 1608-0623
 2013年価格：¥31,000
 2014年価格：¥29,700
 オンラインデータベース：ISSN: 1608-1226
 2013年価格：¥22,000
 2014年価格：¥32,000

Monthly Statistics of International Trade

Volume 2013 Issue 7

OECD Code: 322013071P1 pages: 120

Volume 2013 Issue 8

OECD Code: 322013081P1 pages: 120

本書はOECD加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。

表示されているデータは、最近8ヶ月、四半期及び2年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は(1)貿易総額指標、(2)数量及び平均価額指標、(3)標準国際貿易分類(SITC)別の貿易額、(4)OECD加盟国の相手国別貿易額の4つのパートに分かれている。

International Trade by Commodity Statistics

Volume 2012 Issue 5: Chile, Estonia, Israel, Korea, Poland, Spain, OECD Total, EU27-Extra

OECD Code: 342012051P1 pages: 528

Volume 2013 Issue 1: Canada, France, Germany, Japan, Switzerland, United Kingdom, United States

OECD Code: 342013011P1 pages: 528

Volume 2013 Issue 2: Australia, Austria, Finland, Greece, Ireland, Mexico, Netherlands

OECD Code: 342013021P1 pages: 528

この信頼性の高い年次データ集は、OECD加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第4巻までには、7ヶ国ずつの既発表の表が、また第5巻にはOECDの主要な地域グループ別（OECD加盟国全体、NAFTA諸国、OECD加盟アジア太平洋諸国、OECD加盟欧州諸国、EU15ヶ国など）の表が収められている。

各国別では標準国際貿易分類（SITC）Revision3の部門と種類（1ケタ及び2ケタ）に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約100ヶ国の貿易相手国や地域（NAFTAなど）との、直近6年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

最新の総計、指数、指標に関しては、*Monthly Statistics of International Trade* を参照。

Science, Technology & Innovation 科学・技術・イノベーション**Interconnected Economies
Benefiting from Global Value Chains**

世界の価値連鎖（GVC）は過去10年で爆発的に拡大し、サービス、活動、モノのデザイン、生産、組立、マーケティング、流布の国際的な分散につながった。生産工程の様々な段階が様々な国に分散しているという状況が増えて、部品の中間投入財がある国で作られ、それが別に国に輸出されて組み立てら

れ、最終製品になっている。GVCで起こっている機能的、空間的断片化によって世界経済の様相が大幅に変化しており、それが貿易政策、競争、進歩とイノベーション、世界のシステムリスク管理といった新たな政策課題を、OECD諸国にも新興諸国にも等しく投げかけている。



年間定期購読：
冊子（年5回刊行）：
ISSN: 1028-8376

2013年価格：¥119,600
2014年価格：¥120,800
オンラインデータベース
（年間アクセス）：商品コード4種類（SITC Rev.2, Rev. 3, Harmonized System 88, 96）と
Historical Data

ISSN: 1608-1218
2013年価格：¥70,900
2014年価格：¥78,200



OECD Code: 922013011P1
ISBN: 9789264183865
pages: 272 ¥7,100



OECD Code: 932013011P1
 ISBN: 9789264194236
 pages: 116 ¥3,100

Marine Biotechnology Enabling Solutions for Ocean Productivity and Sustainability

本書は、海洋バイオテクノロジーが最近の科学技術の進歩を活用することによって経済社会の繁栄に貢献できる可能性を考察したものである。最近の海洋バイオテクノロジーへの関心の中心にある科学技術を論じ、多くの国の新たなバイオ経済部門に寄与し、世界共通の課題への新たな解決策の可能性を提供している。また、これが進歩することで海洋生物への理解が深まり、海洋生態系の活用とその研究が促進される程度について調べ、ほとんど未開発の海洋生物資源の可能性についても考察している。

この将来性は、海洋生物資源の開発に伴う課題とともに、考えなければならない。海洋生物資源は複雑な生態系の中に存在し、膨大で共有された環境の中で流動的に分散して存在しているからである。本書では、海洋バイオテクノロジーの持続可能な発展のための新たな世界的枠組みの事例を作り、政府が支援策を講じて注目を集める価値のある分野を特定している。この見通しに加えて、本書では、海洋資源から利益を得る努力をしている国の政府から得られたいくつかの最近の政策的教訓も明らかにしている。

Agriculture and Food 農業・食品



OECD Code: 512013021P1
 ISBN: 9789264190535
 pages: 380 ¥9,300

Agricultural Policy Monitoring and Evaluation 2013 OECD Countries and Emerging Economies

この報告書は、最新の農業補助推定を収録した他では得られない資料で、OECD 諸国と、農産物市場に深く関係する新興諸国の農業政策動向を個別に取り上げた章を併せて収録している。

農業助成は 2011 年に過去最低水準になったが、2012 年には若干増加した。長期的な見通しでは、農家に対する助成は減少傾向にある。新興諸国の中に

は、農業助成を、元の水準が低めであるものの、増やしているところもある。

助成額を計算するためのデータは、下記のウェブサイトです。
<http://dx.doi.org/10.1787/agr-pcse-data-en>

その他の情報は下記のウェブサイトです。
www.oecd.org/agriculture/PSE

Education 教育

Education at a Glance 2013: Highlights

本書は OECD の図表でみる教育、Education at a Glance のハイライトをまとめたものである。本書は下記のトピックを含む今日の教育に関する使いやすいデータを提供している。

- ・教育水準と学生の数：成人はどの程度勉強し、早期幼児教育が後の学生の成績にどの程度影響を及ぼすのか。

- ・高等教育と職業：何人の若者が高等教育を修了するのか、彼らは労働生活に容易に入れるのか。

- ・教育の経済的、社会的便益：教育はどの程度人々の職業の見通しとその所得にどのような影響を与えるのか。

- ・教育支出：公的支出のうちどの程度が教育につぎ込まれており、民間支

出の役割は何か。

- ・学校環境：教師は何時間働き、学級の生徒数はどのくらい違うのか。

教育指標は見開き 2 ページになっている。左側のページはその指標の重要性を説明し、そこから主にわかることを論じ、重要な傾向を分析し、読者に OECD の教育データベースと教育関連文献からさらに多くの発見が得られるようロードマップを提供している。右側のページにはわかりやすい図表が掲載されている。それぞれの図表には StatLink がついており、読者はその対応データを Excel 形式でダウンロードすることができる。

OECD Code: 962013041P1
 ISBN: 9789264201064
 pages: 80 ¥3,900

Improving Education in Mexico A State-level Perspective from Puebla

メキシコのプエブラ市政府は、教育制度をどのように改善したらよいか。本書では、政府の教育制度が抱える主要な課題、現在の政策イニシアチブ、革新的な事例を、国際的な視点から分析している。主要政策4分野における長期的な戦略、改善と改革を推進する

能力の強化が、教育改善の要である。最も成果を上げている制度と類似の改革プロセスを辿っている制度を詳細に分析し、改革を実現するための戦略を明らかにしている。

OECD Code: 912013031P1
ISBN: 9789264197756
pages: 228 ¥4,500

OECD Studies on Water Water and Climate Change Adaptation: Policies to Navigate Uncharted Waters

水は、経済成長、人間の健康、環境にとって不可欠なものである。しかし、世界各国政府は水源の効果的な管理にあたり、大きな課題を抱えている。問題は多様かつ複雑である。何十億人もの人々が依然として安全な水と適切な下水道サービスを利用できない状況にある。様々な用途や使用者間で水の争奪戦が増えつつある。OECD加盟国、

非加盟国とも、水インフラの維持、改善に大規模な投資を迫られている。

OECDの水シリーズは、水資源管理の経済、財政的性格とガバナンス面について、政策分析を指針を提供するものである。これらの側面は総じて、水問題の中心に位置しており、政策上の難題を解決する鍵を握っている。



OECD Code: 972013091P1
ISBN: 9789264200432
pages: 112 ¥3,900

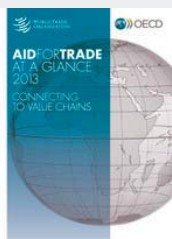
OECD Studies on Water Water Security for Better Lives

水は、経済成長、人間の健康、環境にとって不可欠なものである。しかし、世界各国政府は水源の効果的な管理にあたり、大きな課題を抱えている。問題は多様かつ複雑である。何十億人もの人々が依然として安全な水と適切な下水道サービスを利用できない状況にある。様々な用途や使用者間で水の争奪戦が増えつつある。OECD加盟

国、非加盟国とも、水インフラの維持、改善に大規模な投資を迫られている。OECDの水シリーズは、水資源管理の経済、財政的性格とガバナンス面について、政策分析を指針を提供するものである。これらの側面は総じて、水問題の中心に位置しており、政策上の難題を解決する鍵を握っている。



OECD Code: 972013111P1
ISBN: 9789264202399
pages: 178 ¥7,800



OECD Code: 432013121P1
ISBN: 9789264201026
pages: 410 ¥9,100

Aid for Trade at a Glance 2013 Connecting to Value Chains

本書は OECD と WTO の共著で、貿易のための援助に焦点を当て、現状と課題、改善が必要な点を評価するものである。貿易のための援助政策、プログラム、実践の傾向を分析している。

それによると、貿易のための援助というイニシアチブは貿易実績改善と開発途上国の人々、特に女性の生活の向上において具体的な成果を上げている。

本書では、貿易のための援助が開発途上国の企業を価値連鎖に結びつけ、あるいはその連鎖の中で上昇できるよ

うにするという、重要な役割を果たしていることを強調している。実際、価値連鎖の出現は貿易のための援助の正当性を強調している。

利害関係者は貿易のための援助イニシアチブに積極的にかかわり続けている。2013年のモニタリングは、開発途上国 80 か国、二国間援助国 28 か国、多国間援助機関 15 機関、南南協力提供機関 9 機関の自己評価を元に行われた。また開発途上国の供給企業 524 社とほとんど OECD 加盟国の企業 173 社からの見解も得た。



OECD Code: 412013051P1
ISBN: 9789264202238
pages: 20 ¥5,800

Development Centre Studies Start-up Latin America Promoting Innovation in the Region

この報告書は、アルゼンチン、ブラジル、チリ、コロンビア、メキシコ、ペルーの南米 6 か国における知識ベースの企業設立を支援する政策ミックスを審査している。企業設立を支援する公共政策の役割を論じ、国による介入の根拠と範囲の概要を示し、OECD 諸国、特にオーストラリア、フィンランド、イスラエルの経験をまとめている。本書では、南米 6 か国の経験を比較評価している。解説と各国の経験に続いて、本書では起業促進ツールの分

類を開発し、南米の様々な国で用いられる政策ミックスを比較している。また、南米における企業設立を促進するための政策枠組みを改善するための提言も行っている。南米 6 か国それぞれについて、カントリーノートも収録されている。本書は南米におけるイノベーション政策に関する OECD 開発センターの政策対話の枠組みの中で編集されたものである。

Urban, Rural & Regional Development 地域開発



OECD Code: 042013081P1
ISBN: 9789264203600
pages: 300 ¥11,000

OECD Territorial Reviews OECD Territorial Reviews: Antofagasta, Chile 2013

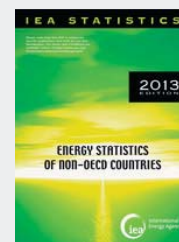
チリは、保有する天然資源という財産を成長と近代化の源にすることに大成功した。しかし、アントファガスタのような高山地帯は、経済成長とそれより広い意味での幸福に貢献するという意味で第一次産業部門としての重要性を高めるまでには、まだ課題を抱えている。アントファガスタの長期的に持続可能な目標の 1 つは、生活の質が高く雇用の機会が多い都市に支えられた経済基盤の多様化である。この目標を達成するには、自然という財産を十分に活用し、都市部の魅力を高め、都市政策の成果を上げることが必要である。また、地域の関係者には戦略的、

革新的に行動することが求められるだろう。本書は、アントファガスタ市の経済の多様化、都市化、ガバナンスに焦点を当てたものである。取り上げられているのは以下の事柄である。労働市場と技能、生活の質の問題など、経済および社会経済の傾向；港湾ネットワークなど、鉱業部門内およびそれを以外の部門の特化、多様化、イノベーション；特に土地利用、廃棄物管理、環境、公共交通における都市政策の変遷；都市が経済目標および生活の質にかかわる目標を実現することを助ける公共統治の役割。

Energy Statistics of Non-OECD Countries 2013

本書には、2010年と2011年の100を超える OECD 非加盟諸国の石炭、石油、天然ガス、電力、熱、再生可能エネルギー、廃棄物などの需給データ（原単位表示）が収められている。過去のデータを掲載した統計表では、生産、取引、消費データ、製品別の石油需要をま

とめている。天然ガス、石炭、石油の2012年の生産（および貿易）の予測値も可能な限り収録している。各国とエネルギー源別の製品とフローの定義や注記なども記載されている。

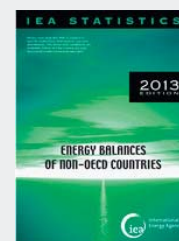


OECD Code: 612013191P1
ISBN: 9789264203044
pages: 548 ¥15,600

Energy Balances of non-OECD Countries 2013

本書には、2010年と2011年の石炭、石油、天然ガス、電力、熱、再生可能エネルギー、廃棄物などの需給データが、包括的なエネルギーバランスとして収録されている。データの単位は100万石油換算トンで、100を超える OECD 非加盟諸国のデータを収録している。

いる。天然ガス、石炭、石油の2012年の生産（および貿易）の予測値も可能な限り収録している。製品とフローの定義も記載されている。各国データや原単位から石油換算トンへの転換計数に関する注もある。



OECD Code: 612013201P1
ISBN: 9789264203068
pages: 548 ¥15,600

過去のデータを掲載した統計表では、生産、取引、消費データの他、主要なエネルギー指標、経済指標をまとめて

原単位のより詳細なデータは、本書の姉妹版である **Energy Statistics of Non-OECD Countries** に掲載されている。

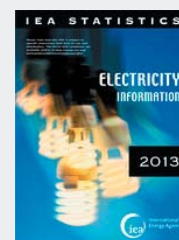
Electricity Information 2013

本書は、OECD の電力部門における市場動向の包括的な情報を収録したもので、2012年の速報値も収録している。

Part I には、序論、注記、定義、補助情報が収録されている。Part II では電力と熱の市場の動向について、統計による概要を提供している。生産高、設備能力、電力と熱の生産、投入された燃料ミックス、供給と消費、電力貿易などの情報を掲載している。OECD 加盟34カ国については特に詳細に、生産、設備容量、電力と熱生産への投入燃料ミックス、消費、電力貿易、投入燃料の価格、最終消費者の電力料の情報も集録している。

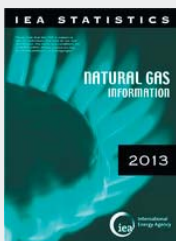
データは2011年のものと、2012年の月次の電力生産、貿易データを収録している。

Part IV では表を用いて、OECD 加盟各国と OECD 全体及び IEA 全体について、発電と熱産業の動向をより詳細かつ包括的な統計資料で提供している。国別および地域の集計では、エネルギー全体の消費、経済指標、エネルギー形態別及び発電所のタイプ別の電力と熱の生産、電力の輸出入、産業部門別のエネルギー及び電力の消費量の他、電力と電力に投入された燃料の価格などについて、包括的な統計の詳細を収録している。



OECD Code: 612013211P1
ISBN: 9789264203082
pages: 890 ¥19,500

Part III では、世界と OECD の電力、熱場の動向を統計的に概観している。

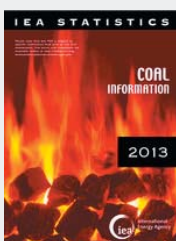


OECD Code: 612013241P1
ISBN: 9789264203143
pages: 655 ¥21,400

Natural Gas Information 2013

本書は、天然ガスの需給状況を OECD 加盟国および非加盟国についても調査した統計集で、LNG とパイプライン取引、天然ガス埋蔵量、備蓄能力、価格についての重要な情報を収録している。本書の主要部分は OECD 加盟国の詳細な需給バランスを国別、地域別

(北アメリカ、ヨーロッパ、太平洋地域) に示すとともに、ガスの消費内訳を最終消費者別に集計している。輸出入データは輸入元と輸出先別に掲載している。輸出入データは輸出国別と輸入国別に示されている。



OECD Code: 612013221P1
ISBN: 9789264203105
pages: 626 ¥21,400

Coal Information 2013

本書は、世界の石炭市場の過去から現在までの動向について、詳細な情報を収録したものである。OECD 諸国といくつかの非加盟国の国別に、石炭生産、需要、貿易、価格の情報を掲載し

ている。本書は、石炭供給または消費のフローにかかわるすべての人々、および世界の石炭市場と政策分析にかかわる政府その他の機関にとって、重要な参考文献である。



OECD Code: 612013041P1
ISBN: 9789264190795
pages: 144 ¥9,700

Energy Policies Beyond IEA Countries Energy Policies Beyond IEA Countries: Estonia 2013

本書はエストニアのエネルギー政策を審査したもので、エストニアが抱えるエネルギー政策の課題と機会を分析し、今後の政策改善のための提言を行っている。本書によると、エストニアはエネルギーシステムの集中度を積極的に下げようとしている。このような努力の多くは、オイルシェールに集中している。エストニアはこのオイルシェールをほぼ 1 世紀にわたって利用しており、同国のエネルギー需要の 70% を満たしている。オイルシェールはエネルギー安全保障に大きく貢献しているが、二酸化炭素排出量が高いことが問題である。

た発電所の段階的削減と CO2 排出量が大幅に少なくなる新技術の開発によって減らそうとしている。

オイルシェールに関する努力によって、エストニアはエネルギーシステム全体を近代化するという堅実な実績をさらに積み重ねることができる。1991 年の独立以来、エストニアは電力、ガス市場を完全自由化し、2020 年に向けた国家エネルギー政策目標と公約をほぼ達成した。また、2030 年、2050 年を視野に入れたエネルギー戦略にも着手した。エストニアはまた、近隣の EU 諸国とのエネルギー市場統合も進めている。

政府は、環境への悪影響を老朽化し

Nuclear Law Bulletin

Volume 2013 Issue 1 Legal Affairs

OECD Code: 672013011P1

pages: 200

Nuclear Law Bulletin は、原子力関係法の専門家と学者向けの標準的な参考資料として、原子力関係法に関連する主要な動向について最新情報を提供する他に例を見ない国際的刊行物である。年2回の刊行で、世界約60ヶ国の法制面の動きをカバーするとともに、関連法や行政上の

決定、2国間・多国間の取り決め、国際機関の規制活動などに関する情報を提供している。通常の内容では、詳細な目次、各種記事、判例法、国内法・規制、国際的な規制、取り決め、参考文献、ニュースの概要、寄稿者リスト、追録を掲載。

年間定期購読：年2回刊行
冊子：ISSN: 0304-341X
※ 2013年をもちまして、
廃刊となります。



ISBN: 9784750338903
明石書店
本体 2,800 円 + 税

図表でみる世界の社会問題 3 OECD 社会政策指標

OECD 諸国の社会はどのように進歩しているのか。人口と家族の特徴、就業と失業、貧困と不平等、社会・保健医療支出、仕事と生活の満足度など、

幅広い分野にわたる社会指標をもとに OECD 諸国の社会の姿を概観する。特集ではレジャー時間について考察している。

(Society at a Glance 2009: OECD Indicator)



ISBN: 9784750338910
明石書店
本体 8,400 円 + 税

図表でみる教育 OECD インディケータ (2013年版)

OECD 加盟各国の教育を取り巻く状況を国際的に比較・評価するデータ集。一連の最新のインディケータ (指標) を豊富かつ国際比較が可能な形で提示する。教育機関による成果と学習

の影響、教育の成果を形成する政策手段と教育制度の運営や発展の方法、および教育に投資される人的資源と財源といった情報を、豊富な図表とともにテーマ別に構成。

(Education at a Glance 2013: OECD Indicator)



ISBN: 9784750338811
明石書店
本体 4,600 円 + 税

メンタルヘルスと仕事：誤解と真実

心の病気や精神的不調は、労働者本人や職場だけでなく社会全体にも大きな影響を与える。国際比較可能な実証データに基づいて、メンタルヘルスと

労働の関係についての正しい理解を深め、こうした問題を抱える人の労働市場へのインクルージョンの方策を探る。

(Mental Health and Work

Sick on the Job?: Myths and Realities about Mental Health and Work)

OECD 東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3 階

電話番号 03-5532-0021

Fax 03-5532-0035

E-mail tokyo.contact@oecd.org

Website <http://www.oecd-tokyo.org>